

エノコジマ・クリエイティブ・カフェ

## 大阪と瀬戸内文化圏—瀬戸内国際芸術祭2013

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [エノコジマ・クリエイティブ・カフェ「大阪と瀬戸内文化圏—瀬戸内国際芸術祭2013」](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

2013年最初のクリエイティブ・カフェは、瀬戸内海の島々を舞台に3月に開幕する現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2013」の総合ディレクター・北川フラム氏をゲストにお迎えます。

来場者94万人という大きな反響があった第一回目の芸術祭（瀬戸内国際芸術祭2010）から早3年。前回の開催地であった7つの島に加え、香川県西部の5つの島も舞台となります。

瀬戸内海は古来より海上交通路として重要な役割を果たしてきました。またここ大阪も、現在の上町台地に位置する「難波津」が瀬戸内海交通の拠点として栄え、海を通して新しい技術や文化が多数持ち込まれました。そうして交通の大動脈として重要な役割を担い、大陸文化が伝わるルートとして人や物資が行き交う大動脈であった瀬戸内海。今一度、この海と島々に活力を取り戻そうと動いておられる北川フラム氏は、新潟の「越後妻有トリエンナーレ」をはじめ、地域におけるアートプロジェクトの先駆者として第一線を走り続けていらっしゃいます。また2009年に開催された「水都大阪2009」ではプロデューサーとして水都大阪の再生に尽力されました。

今回は水の都・大阪から繋がる瀬戸内海について、また「瀬戸内国際芸術祭2013」に向けての継続的な取り組みや芸術祭の最新情報についてお話をいただきます。

日時	2013年1月18日（金） 19:00～20:30（30分前より受付開始）
会場	江之子島文化芸術創造センター 4Fルーム1 <a href="#">アクセス</a>
料金	500円
定員	80名程度（申込不要・当日先着順受付）
ゲスト	北川フラム（アートディレクター／瀬戸内国際芸術祭2013総合ディレクター）
主催	大阪府立江之子島文化芸術創造センター

### ▼ 北川フラム（アートディレクター／「瀬戸内国際芸術祭2013」総合ディレクター）

1946年新潟県高田市（現上越市）生まれ。東京芸術大学卒業。

主なプロデュースとして日本全国80校で開催された「子どものための版画展」。現在のガウディームの下地をつくった「アントニオ・ガウディ展」、全国194カ所38万人を動員し、アパルトヘイトに反対する動きを草の根的に展開した「アパルトヘイト否！国際美術展」等。地域づくりの実践として、2000年にスタートした「大地の芸術祭 越後妻有トリエンナーレ」（第7回オーライ！ニッポン大賞グランプリ（内閣総理大臣賞）他受賞）、「水都大阪2009」「にいがた水と土の芸術祭2009」、「瀬戸内国際芸術祭2013」等。長年の文化活動により、フランス共和国政府より2003年芸術文化勲章シュヴァリエを受勲。2006年度芸術選奨文部科学大臣賞（芸術振興部門）受賞。2007年度国際交流奨励賞・文化芸術交流賞受賞。2010年香川県文化功労賞受賞。

※当日は「瀬戸内国際芸術祭2013」のボランティアサポーター「こえび隊」の登録受付もおこないます。

[こえび隊 ホームページ](#)



バナー広告募集

プレスリリース

- > enocoについて
- > フロアガイド
- > enocoのつかい方
- > 空き状況
- > アクセス

- > クリエイティブルーム
- > サポーター募集
- > メールニュース登録
- > Q&A
- > お問い合わせ
- > プラットフォーム  
形成支援事業

- > enocoのプロジェクト
- > enocoの学校
- > 大阪府20世紀コレクション
- > ライブラリー
- > サポーターものづくりルーム

Like 943

ツイート

